

第38回 UReC サイエンスカフェ

共催：共創研究グループ結成支援事業 「海の再生可能エネルギー事業化支援グループ」

2025年12月17日（水）

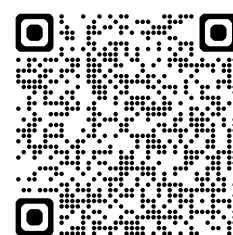
16:45 - 18:15

- 大阪公立大学 杉本キャンパス
（学術情報総合センター1階 文化交流室）

＊ 参加ご希望の方は申し込みフォームよりお申し込みください
申し込みフォーム：

申込締切：12月16日（火）、当日参加も可能。

参加
無料



申込フォーム

越波危険度予測システムの要素研究 － 波浪推算と越波流量推算 －

講師 間瀬 肇 氏（京都大学名誉教授）

台風などの嵐が近づくと沿岸には高潮とともに、ものすごい破壊力をもった高波が打ち寄せます。沖合いに設置される防波堤や護岸前面に設置される消波ブロックはその威力を弱めてくれますが、一部は「越波」として背後地の道路や都市部に流れ込みます。2018年21号台風においても、関西空港島や兵庫県の大阪湾に面する沿岸では越波による浸水被害が生じました。堤防の高さが高潮を食い止めるのに十分に高くても浸水することがあるのです。沿岸部の道路が越波により冠水すれば通行ができません。しかし、越波流量が正しく見積もられていれば背後地に設けられる排水路やポンプ施設で浸水被害が広がることを防止できます。越波流量を推定するための研究の進展についてお話を伺います。

